

六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第20号
校長 加藤 浩昭
令和5年11月6日

「みんなが主役」



大成功!!

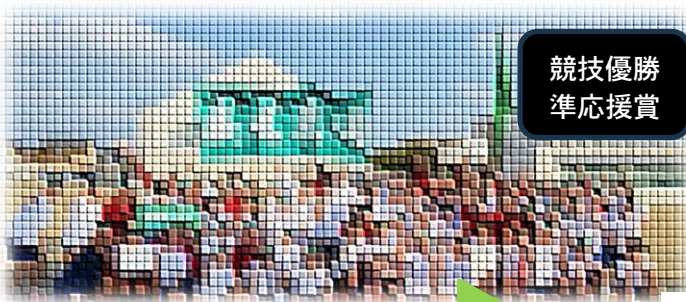


この夏の酷暑により、予定を約3か月遅らせての開催となった第39回大運動会。11月2日（木）に無事開催することができました。1日夜半からの激しい雷雨には驚かされました。しかし、六中生の願いが通じたのか当日は青空が広がり、気温も最適で、絶好のコンディションの下での運動会となりました。

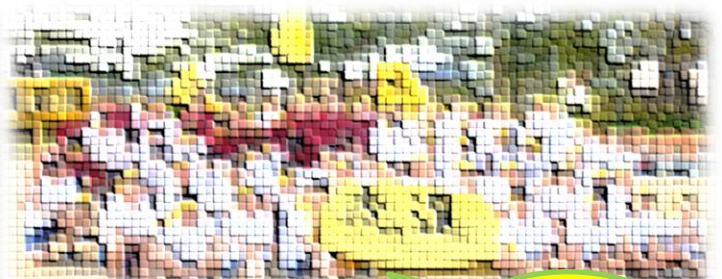
延期した影響で、合唱コンクール等の行事や様々な教育活動との兼ね合いの中、限られた時間での準備となりました。一端、運動会に向けて盛り上げた気持ちをもう一度作り直す難しさもあったと思います。それでも3年生を中心に全校生徒が心を合わせて「自分たちだからできる」運動会を創り上げてくれました。また、先生方も工夫と配慮をしながら子どもたちの活動を支えてくれました。その姿に、3年間続いたコロナ禍の中で、様々な変更や不測の事態にも知恵を出し合って柔軟に対応し、より良いあり方を模索し実行してきた子どもたち、先生方の力を垣間見た気がしました。

最近、様々な事情で縦割りによる組み分けを廃止して学級対抗にしたり、応援合戦を取りやめたりする形式での運動会が増えています。飽海地区も例外ではありません。しかし、様々な壁にぶつかりながらも日々成長していく子供たちの姿、学年を超えたかかわりやチームワーク、力を合わせて一つの物を創り上げていく喜び、学校が一つになる一体感、改めて伝統的な運動会の良さを実感し、「六中の大切な教育活動」として継続していければと願っています。

各組それぞれの持ち味と力を出し切り、切磋琢磨し合った「皆心～みんなが主役だ～」のスローガンにふさわしい素晴らしい運動会でした。



競技優勝
準応援賞



赤組
1年4組 2年1組
3年3組

緑組
1年1組 2年4組
3年1組

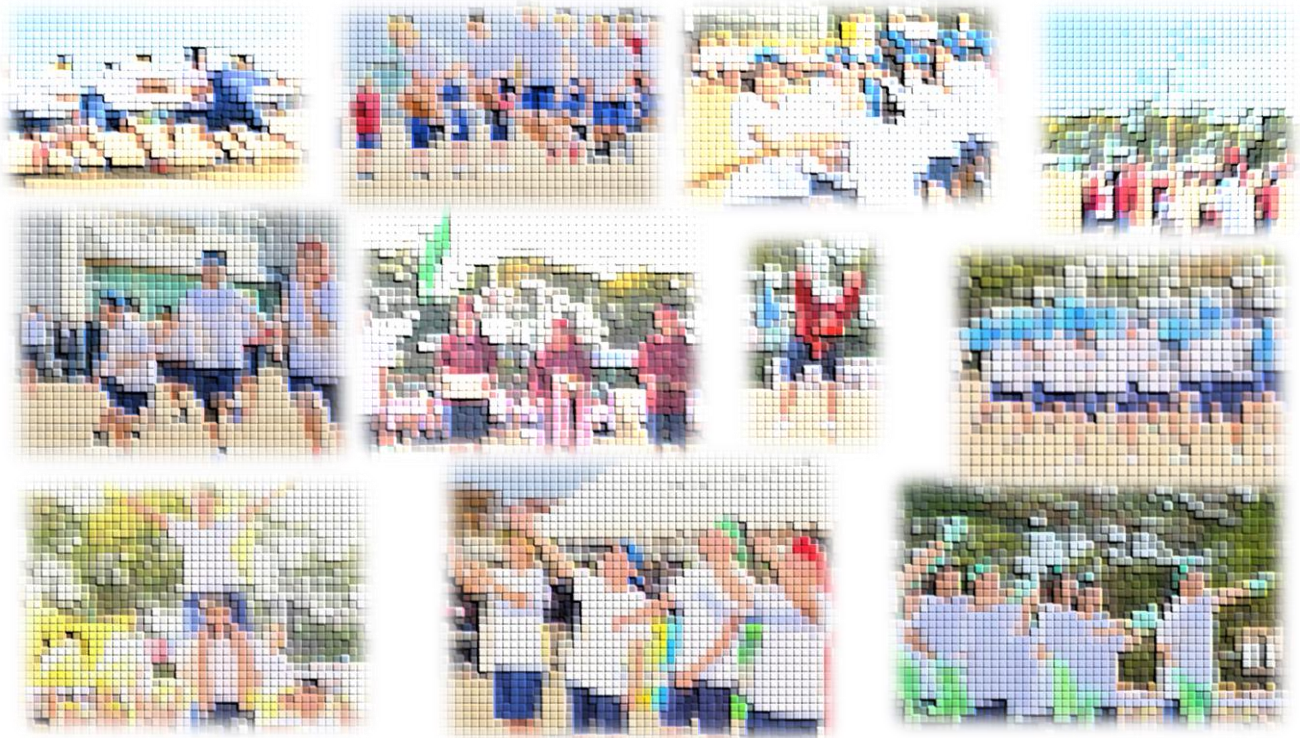
皆心

青組
1年3組 2年2組
3年4組

黄組
1年2組 2年3組
3年2組

競技準優勝
応援賞





平日開催にもかかわらず、多くの保護者の皆様、地域の皆様から足をお運びいただきました。ご声援ありがとうございました。

《運動会 校長が「うれしかった」「感動した」六中生の姿》

- 活動時間の確保のために、前日の開閉会式の練習を取りやめました。それでも整然と式に臨める六中生でした。その結果だけでなく、事前に相談した際に「練習はしなくても大丈夫です。きちんとできます。」という組頭の力強い言葉。そして日々の生活や運動会に向けた高まりの中で、「やるときはやる子ども達だ。練習はなくても大丈夫。」と我々教職員も思えるような子どもたちの姿があったこと。
- 運動が苦手、声を出したり、踊ったりするのはどうも…という感じの人も精一杯頑張る姿。運動会を思いっきり楽しもうとする姿。よい意味でのノリの良さ。2年1組の「笑顔で運動着イン」の統一感も微笑ましかったです。
- 競技の前に組ごとに、学級ごとに円陣を組んだり、競技後にたたえ合ったり、手を取り合って喜んでいる姿がたくさん見られたこと。
- 事情により、3年生のリレーを応援合戦の後にやり直すことになりました。一旦結果が出た上での再レース。特に1位になった組は複雑な気持ちや納得できない気持ちがあったことは理解できます。しかし、それぞれの思いを受け止め、昼食休憩中に組頭を中心に話し合いをして気持ちをリセットして午後に臨んでくれたこと。そして、再レースでは精一杯力を出し切ってくれたこと。レース後の称え合う姿にも、これぞ3年生と思わされました。
- ノーサイドの精神。閉会式の前、自然発生的にエール交換が始まりました。長年六中の運動会を参観なされてきた高橋教育後援会長も「ああいう場面は初めて見た」と感動なさっていました。六中が一つになりました。

二大行事での学びを次の活動へ

今週から来週にかけて1、2年生の教育相談、3年生は三者面談（進路相談）が予定されています。また、2年生は生徒会役員選挙・投票が迫っています。校外から講師の先生をお招きしての講演会も複数回予定され、17日には県内外から参加者をお招きした研究会が本校を会場に行われます。22日からは期末テスト。「充実」の4節の中盤戦がスタートします。

合唱コンクール、そして運動会。六中の二大行事が終わりました。行事への取り組みを通した一人一人の成長、学級・学年そして全校生徒の協力・団結。二大行事を通した学びを学習面や日々の生活、そして生徒会活動の更なる充実に向けたエネルギーにしましょう。